

暮らしに役立つ確かな情報をお知らせ

上手な暮らし塾

環境

地球と財布にやさしい エコドライブを始めよう！

11月は「エコドライブ推進月間」です。

エコドライブとは、環境にやさしい運転のことです。停車時のエンジン停止や、急発進をさけることで燃費が向上し、CO₂の削減やガソリン代の節約にもつながります。

行楽シーズンで、自動車に乗る機会が多くなる11月。次の点に注意してエコドライブを心がけましょう！

エコドライブ10のすすめ

① ふんわりアクセル「eスタート」
少し緩やかに発進する（最初の5秒で時速20kmが目安）だけで10%程度燃費が改善します。

② 車間距離にゆとりをもつて、加速・減速の機会が多いと、市街地で2%程度、郊外で6%程度燃費が悪化します。



③ 減速時は早めにアクセルを離そう
エンジンブレーキは燃料の供給が停止されるので2%程度燃費が改善されます。

■ 問い合わせ
環境政策課 (☎8229・1156)

※データはエコドライブ普及連絡会から引用

できることから
実践しましょう！



- ④ エアコンの使用は適切に
- ⑤ ムダなアイドリングはやめよう
- ⑥ 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
- ⑦ タイヤの空気圧を確認しよう
- ⑧ 不要な荷物は降ろそう
- ⑨ 走行の妨げとなる駐車はやめよう
- ⑩ 自分の車の燃費を把握しよう



消費者

計量の大切さを知りましょう！ 正しい計量が安心な暮らしを提供しています

スーパーで買ったお肉やお魚などのパック入り商品を、自宅で容器のまま計量したときに、その重さが容器に表示されている内容量と同じだとしたら、その商品は正しい重さの商品でしょうか？

実は、表示されている内容量は商品そのものの重さであり、トレーやラップ、タレやソースなどは内容量に含まれません。商品以外のトレーなどを「風袋(ふうたい)」といい、お店で商品を計量するときは、全体の重さから風袋量を引いて商品の内容量を正確に計量しなければなりません。

「トレーの重さなんかちよつとだけでしょ。」と思われるかもしれませんが、トレーは約3〜20g、ラップだけでも約2gあります。もし、お店の人が計量する時に風袋の量を引き忘れたら、内容量は風袋の分だけ少なくなってしまうのです。

たとえば、100g千円のお肉を買った場合、風袋の重さ12gが含まれて販売されていたとすると、千円×12g/100円=120円損をしていきます。正確に計量されないと、皆さんが必要とする量を買えないばかりか、風袋にまでお金を支払うことになってしまいます。

このような不適正な計量が行われることを未然に防ぐため、消費者センターでは、市内のスーパーなどに出向いて、パック詰め商品が表示されている内容量どおりに計量されているか検査を行っています。もし、不適正な計量がある場合、お店の人に対して正しい計量を指導します。

11月1日は「計量記念日」、11月は「計量強化月間」です。

この機会に正しい計量の大切さを、みなさんも考えてみませんか。



◆家庭用ばかりの無料検査◆

計量強化月間にあわせて、「家庭の体重計や料理用ばかりなどの無料検査を行います。

■期間 11月7日(土)〜29日(日)の間の土・日曜日、祝日

■時間 午前10時〜午後5時

■場所 消費者センター(メルカツきまち4階)

■申込 事前に電話(☎8229・1500)でお申し込みを。